

2012～2013年度改訂見通し

— 内需がけん引し2012年度は+2.2%、2013年度は+1.7%成長 —

- 2012年1～3月期の実質GDP成長率は前期比年率+4.1%（前期比+1.0%）と高めの成長。エコカー購入支援策により自動車販売が増加したほか、震災に伴う消費マインドの冷え込みがほぼ解消するなかサービス消費なども堅調に推移したことで、個人消費は前期比年率+4.4%（前期比+1.1%）と増勢が持続。加えて、震災からの復旧・復興に向けた動きが本格化し、公共投資が同+23.6%（+5.4%）と3四半期ぶりに増加。内需は寄与度が前期比年率+3.5%ポイント（前期比+0.9%ポイント）とGDPの押し上げに大きく寄与。
- 一方、外需は前期比年率寄与度+0.5%ポイント（前期比寄与度+0.1%ポイント）と伸び悩み。輸出が震災からの復旧進展や米国の緩やかな景気回復などを背景に2四半期ぶりに増加に転じたものの、輸入も火力発電向けの原油や液化天然ガスの増加により増勢が加速。
- 4～6月期以降は、①復興需要の本格化による官公需や住宅投資の増加、②エコカー購入支援策や底堅い所得環境による消費の堅調な推移、などが景気に対してプラスに作用する見込み。もっとも、企業の厳しい収益環境が持続するなど景気の自律回復力が弱い状況下、これらの政策効果がはく落・減衰するとともに成長率は2013年度前半にかけて徐々に鈍化する見込み。
- 一方、2013年度後半以降は、消費税率の引き上げを控え、耐久財消費や住宅投資などが大幅に増加し、景気を大きく押し上げる見込み。
- ただし、欧州債務問題の深刻化、新興国経済の一段の減速、電力需給の逼迫、円高の再進行など、わが国経済を取り巻く不透明要因はなお残存。

わが国経済・物価見通し

(前期比年率、%、%ポイント)

	2012年				2013年				2014年	(前期比年率、%、%ポイント)		
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	2011年度	2012年度	2013年度
	(実績)	(予測)								(実績)	(予測)	
実質GDP	4.1	1.5	1.7	1.4	1.3	1.2	1.3	2.8	4.6	▲ 0.0	2.2	1.7
個人消費	4.4	0.4	1.0	0.5	0.6	0.7	0.9	3.2	6.8	1.1	1.8	1.4
住宅投資	▲ 6.1	9.6	12.4	6.6	1.3	1.3	8.5	8.7	▲ 8.3	3.6	5.5	4.2
設備投資	▲ 14.8	4.2	2.6	2.8	3.0	3.1	3.3	3.4	4.2	0.2	1.6	3.2
在庫投資 (寄与度)	(1.7)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.4)	(0.3)	(0.1)
政府消費	2.8	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.5	0.7	1.9	1.1	0.4
公共投資	23.6	8.0	4.5	2.1	1.2	▲ 4.7	▲ 7.9	▲ 2.4	▲ 1.0	3.9	6.8	▲ 2.6
公的在庫 (寄与度)	(▲ 0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
輸出	12.3	0.9	3.0	3.8	3.9	4.3	4.5	4.8	4.8	▲ 1.4	3.8	4.2
輸入	8.0	3.0	3.0	2.8	2.6	2.5	2.5	3.8	4.3	5.3	4.6	2.9
国内民需 (寄与度)	(2.0)	(1.2)	(1.4)	(0.9)	(0.8)	(1.0)	(1.2)	(2.6)	(4.4)	(0.4)	(1.7)	(1.5)
官公需 (寄与度)	(1.5)	(0.5)	(0.3)	(0.2)	(0.2)	(▲ 0.2)	(▲ 0.3)	(0.0)	(0.1)	(0.6)	(0.5)	(▲ 0.0)
純輸出 (寄与度)	(0.5)	(▲ 0.4)	(▲ 0.1)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.3)	(0.1)	(0.0)	(▲ 1.0)	(▲ 0.2)	(0.2)

(前年同期比、%)

名目GDP	1.4	2.0	1.1	1.5	1.0	0.9	0.9	1.2	2.3	▲ 1.9	1.4	1.4
GDPデフレーター	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 1.9	▲ 0.8	▲ 0.3
消費者物価 (除く生鮮)	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
完全失業率(%)	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.5	4.4	4.2
円ドル相場(円/ドル)	79	81	82	82	82	83	85	87	90	79	82	86
原油輸入価格(ドル/バレル)	116	123	122	122	122	122	122	122	122	114	122	122

(資料)内閣府、総務省などをもとに日本総合研究所作成
(注)2014年4月に消費税率引き上げ(5%→8%)が実施されると想定。